

特定非営利活動法人リハケアリングネットワーク

〒 738-0034

広島県廿日市市宮内 4433-401

TEL 0829-39-8155

FAX 0829-39-8154

設立日 平成 25 年 6 月 5 日

代表理事 香川 寛 (かがわ ゆたか)

メンバー 看護師 作業療法士 理学療法士 介護福祉士 ケアマネージャー
福祉用具業者・メーカー 等

事業内容 ・リハビリテーションとケア、福祉用具等に関するセミナー、
勉強会の企画、開催

- ・2次障害を予防、改善するためのケア技術と生活支援の啓発活動
- ・コンサルティング事業
- ・訪問看護ステーション
- ・居宅介護支援
- ・看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護ステーション

沿革

平成 22 年 10 月 医療・福祉関係の有志のメンバーで自己研鑽のための
自主勉強会を定期的に開催

平成 23 年 1 月 広島県内の各地域で実技セミナー等を定期的に企画・開催
他機関や団体からのセミナー等の依頼も受けはじめ、
『なちゅは広島リハケアリングネットワーク』という任意団体を設立

平成 25 年 6 月 現場への還元と支援ネットワーク、パートナーシップ形成のため
『NPO 法人リハケアリングネットワーク』を設立

平成 26 年 4 月 リハケアネット訪問看護ステーションを開設

平成 27 年 9 月 現在の場所に事務所を移転

令和 2 年 2 月 11 日 看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護ステーション 開設



プロフィール

香川 寛 (かがわ ゆたか)

特定非営利活動法人リハケアリングネットワーク 代表理事

昭和 54 年生 広島県廿日市市出身 作業療法士

高知リハビリテーション学院卒業

リハビリ養成校卒業後、高知市内の病院に就職。その後研修会を通して人生の師と出会い、師が経営する同市内の訪問看護ステーションに異動。

同時に福祉機器展やセミナー活動など、地域作りのためのボランティア活動に従事。

そこで人生を動かす様々な経験と勉強をさせて頂く。

訪問看護ステーションにて修行後、広島に帰郷。広島市内の老人保健施設に就職。

同時に「なちゅは広島リハケアリングネットワーク」として勉強会やセミナー等を有志のメンバーと開催。

高知県での学びから、医療・福祉現場の利用者の重度化と、『人として』『生活者として』という側面での現場の現状に疑問と葛藤の想いを抱き続ける。

疑問と葛藤の中、内閣府の事業にて英国への派遣のチャンスを得る。英国の高齢者ケアと考え方、また英国におけるNPOのあり方を学び、一念発起。

『人として』『生活者として』を重視したケアとリハビリテーションの実践、褥瘡や拘縮などの2次障害のない尊厳のある生活が当たり前な地域を目指して

『特定非営利活動法人リハケアリングネットワーク』を設立。

現場のコンサルティングや研修活動、在宅支援事業を行う。

コンサルティング報告

広島県 社会福祉法人 三篠会 特別養護老人ホーム 鈴が峰

平成26年9月から約半年間関わらせて頂きました。

三篠会さんは法人をあげて、ノーリフトを含む現場のケアの改革に取り組まれています。そして研修の中身としては、施設のスタッフさんを2チームに分け、2次障害の予防・改善のための実技研修を行い、間で現場実践研修としてスタッフさんと現場をラウンドしながら入所者さんの実際のケアを考え、ケアプランに反映してもらいます。

- ①2次障害について(オリエンテーション)と座位の修正について
- ②リフトとボードでの移乗について
- ③ポジショニングについて ④振り返りとグループワーク
- ⑤ベッド上でのシートやグローブを用いた移動について
- ⑥人の動きを考えた起居について ⑦抱え上げない移乗について
- ⑧座位での姿勢管理について ⑨排泄ケアについて
- ⑩グループワークとまとめ

まだまだ進んでいく高齢化の中で、利用者さんへ提供するケアの質をあげるために。

そして、現場で働くスタッフさんたちのやりがいであったり、腰痛予防を含めた健康の保障のために。

こうした法人の組織的、段階的な取り組みで、これからの介護・福祉のイメージをポジティブなイメージに変えたいと。

このような想い・考えにとても共感しました。

以上のプログラムで半年間ご一緒させて頂きました。



皆さん本当に熱心で、

技術の習得の具合などはもちろん個人差はありますが、確実にステップアップされたと思っています。

そして、何より嬉しいのは現場の利用者さんの生活や状態に大なり小なり変化が見られたこと。

本当にお忙しい中、皆さん頑張って実践して頂いたと思っています。

そして最後は修了式。

半年間の研修プログラムが終わって、特養鈴が峰さんにおいては

これからが本当のスタートなんだと思います。

ぜひこれからも三篠会という法人を引っ張ってってもらえるような、そして利用者さんの生活に結果を出せるような、そんな風に皆さんで前に進んで行ってもらいたいと思っています。

これからの時代を切り開いてもらうために、陰ながら引き続き応援をさせて頂きたいと思います！！

広島県 西部地区 重度化予防ケアセミナー

2019年9月15日16日連日で廿日市市あいプラザにて「重度化予防ケアセミナー～重度化予防のスキルとケアマネジメント～」を開催しました。

不適切な環境やケアによって2次障害が発生していることは、これまでに何度もお伝えしているところです。

今回は、重度化の原因となるケア方法や福祉用具についても考えました。

つい利用者様に対して自分が関わる支援部分のみで考えてしまいがちですが、寝方、移り方、座り方、触り方など24時間トータルでしっかり考えなくてはいけないことを学びました。

今までは基本編と応用編の2日間を約ひと月あけて行なっていましたが、それだと

2日目の時、基本的な動きを忘れてしまいがちになります、、、でも今回は2日連続で行うので前日学んだこと忘れずに取り組みました。

今日気がついたこと、やろう!と思ったこと、是非実践していきましょう。

必ず変化が起きますよ。



定例勉強会「シーティング」

今年も7月から毎月行なっている夜の勉強会ですが、12月はシーティングをテーマに2時間みっちり勉強しました。

実際に車いすの座面や背張りの調整を行い、車いす座位姿勢について学びました。

まず最初にベッド上での寝ている体の姿勢の見かた、整えかたを学んだのですが、

あっという間に1時間経過...時間がたつのが早い...

後半は座面のシート、背中シートを調整するところから始めます。座面を整え、腕の支え方を考え、頭をきちんと支える。

重力をプラスに働かせるのか、マイナスに働かせるのか、なぜ座位姿勢が崩れたり、ねじれてしまうのか、目の前の方は体が固いから姿勢が傾いているのか？

車いすはどれを選ぶのか、、、

緊張を落とすためにどうするのか、重度な人ほど起こさないといけない。

車いすのチルトの使い方、リクライニングの使い方合わせて勉強しました。

自分が動いてみて考えていくと良いですね。

あっという間の2時間でした。

昭和の私が時代も変わったなと思うのが、研修中のスマホ撮影の多さですね。 皆さん熱心です。



中南部地区 重度化予防ケアセミナー

9月に西部地区で行ったものと同様に2日間連日でのセミナーを呉、広島文化学園大学阿賀キャンパスにて行ないました。

立ち上がり、座位の修正、起居動作、ベッド上移動動作、そしてポジショニング。練習とはいえ、低い姿勢を取ったり、自分の立ち位置を考えたりで、参加者の皆さんは頭も含めて筋肉痛になったのでは？

ポジショニングについても仰臥位と側臥位、側臥位も前方、真横、後方重心のものと同様な体位で行い、どんな姿勢で寝ると目の前の方が良い方向になっていくのか...どんな方にどんな風に支えたら良いのかを考えました。

そして2日目 朝からリフト移乗です。

リフトメーカーさん5社から8台のリフトを貸していただき、皆で体験しました。

リフトは重たい、使いにくいというイメージが相変わらずあるようですが、私達の体も守り、利用者さんの体も守るためのものです。

目の前の方に何が起きているのか、我々は何ができるのか、少しでも可能性を見出だしケアを行なっていく。

一人ひとりのスタッフが関わり方を変え、その方に何をしたいけば良いのかをチームで話していく。

きっとその方に対し良い結果を出すことができますよね。

寝る、座る、抱えない

良い姿勢で動く、寝る、そして適切に福祉用具の活用を行い、重度化を予防しましょう。

定例勉強会 報告

気が付けば今年も半年が過ぎてしまいました。なぜか相変わらずドタバタ、追われるような毎日です。何も追っかけてこないのに（笑）それこそ自分の時間マネジメントができてないんだよな～と思うこの頃です。

令和初（この言葉がもう古くなってきましたが）月1回の定例勉強会を7月31日に開催しました。

『ベッド上での移動（ハンドリング）』をテーマに2時間みっちり実技を行いました。

「体重の乗せ方がわからない」とか「（講師の実技を）見たら簡単そうなのに自分でやるとわからない」とか言う声があちこちから聞こえました。中にはハンドリングのシュミレーションもされる方もいて、でも皆さんのく手が優しく、誰一人として相手の方をつかんだりしている人はいないんです。



人として当たり前のことを当たり前にやる、この事がなかなか介護の現場では行われていないのが現状かもしれませんが、こんなに多くの方がどうにかしなければと集まっているのを見ると、胸が熱くなります。外は夜なのにまだ30度あるというこの暑い時期に猛烈な熱気に包まれた研修でした。



8月のテーマは『ベッド上での移動（グローブ・シート）』です。多くの現場で実践して頂きたい内容となっています。元福祉用具屋としては是非用具も実践していただきたく、ご参加いただければと思います。

今後ともよろしく願いいたします。



令和2年10月5日

愛媛県介護実習普及センター

第1回テーマ別講習会の再開を行います。

結果を出せる！ 「ノーリフティングケア」の導入

高齢者が安心して生活できる地域・施設をめざして

松山市で お会いできます

お楽しみに・・・！

NPO 法人リハケアリングネットワーク

特定非営利活動法人リハケアリングネットワークの活動記録

<http://rehacare-net.or.jp>